

想いが紡ぐ

曾我恵子さん（秋山）と孫の来夢ちゃん。もともと機屋をやっていた曾我さん宅では休日に手織り機で織物をしているそう。

受け継がれてきた伝統

代々伝わる技術

町を知りたいという気持ち

町を盛り上げたいという想い

それらは1本の糸であり

その糸が寄り添い、掛け合い

私たちの住む町となります。

どんなに短くても

どんなに細くても

きっと想いは紡がれます。

皆さんの想いが

未来を紡いでいくのです。

今、想いが未来を紡ぐ・完